



よりよい子育て環境をめざして／老後安心の福祉のまち小平を
鈴木だいち議員
(日本共産党小平市議員)

よりよい環境で子育てのできる小平市をめざして

質問 ① 仲町保育園の民間移行において、保護者からは、定員数と園庭の広さは担保してほしいという切実な要求が出されているが見解は。

② 現在、市内に宿泊型やデイサービス型の産後ケア事業ができる医療機関等の施設がないため、今後の医療機関の状況を注視しながら研究していく。

老後を安心して暮らすことのできる福祉のまち小平を

質問 物価高騰等の影響により、介護事業所では厳しい経営状況が続いている。食材費の補助など早急な支援体制が必要と考えるが、見解は。

市長 介護事業所に対し、光熱水費及びガソリン費の補助を実施するが、食材費の補助についても材料費の高騰などを踏まえた支援策を検討していく。



小平市南西部と立川市の連携／児童・生徒を守るハード整備を
福室英俊議員
(政和会)

小平市南西部と立川市との連携について

質問 立川市のごみ処理場が今後移転するが、跡地の利用について市が把握していることは。市長 令和4年度中を目途に策定される若葉町まちづくり方針で、今後の方向性が定められる予定であると承知している。

児童・生徒の安全安心を守るためのハード整備を

質問 ① 各教室への学校10番の設置について、市の見解は。

② 来校者受付への防犯カメラの設置について、市の見解は。

③ 市内小学校に設置されている



小川駅西口再開発／消費税緊急減税を／学校給食費無償化を
細金正議員
(日本共産党小平市議員)

再び小川駅西口地区市街地再開発事業と駅周辺諸課題について

質問 ① 大規模災害に対する防災備蓄倉庫の整備や、帰宅困難者対策で想定していることは。

② 既存の有料自転車駐車場の代替確保について協議の進捗は。

③ 仮称武蔵野救急病棟の専門科と病床数を把握しているか。

市長 ① 再開発組合からは、帰宅困難者を収容するスペースや、備蓄品の保管場所の確保を前向きに検討していると聞いています。② 令和3年度の西武鉄道株式会社との協議で、同社所有の土地を市が使用する承諾を得た。再開発組合が仮設自転車駐車場



いじめ防止対策の条例制定を／帯状疱疹予防接種費用の助成を
山田大輔議員
(政和会)

子どもを守るためにいじめ防止対策について条例を制定すべき

質問 ① 学校でのいじめ防止対策推進法に基づく重大事態発生時の調査結果を受け、学識経験者等で構成するいじめ問題調査委員会を市長が設置した事例は。② いじめ防止基本方針はあくまで方針であり条例が必要では。市長 ① これまで事例はない。教育長 ② 学校でのいじめ問題は、いじめ防止対策推進法に基づき対応するものと認識している。市の基本方針に沿って各学級の実態等に配慮しながら柔軟に対応することが重要となることから、条例制定の考えはない。

タブレット端末の持ち帰りと放課後の学習について

質問 放課後の児童・生徒の学習に資する学習アプリの導入は。教育長 今後、学校のニーズを把握した上で課題整理していく。

【掲載分以外の質問項目】

○ 百足作戦で健幸都市へ



安心して子育てするために／市民の行きたくなる公園づくりを
外山まなみ議員
(政和会)

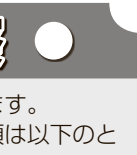
小平市で安心して子育てするために

質問 ① 小・中学生の医療費助成の所得制限は撤廃できないか。

② 都は医療費助成の対象を高校生まで拡大するが市の対応は。

③ 1人当たりの面積基準が確保できていない、また定員数を超えた学童クラブは何か所か。

④ ゼロ歳児見守り訪問として、おむつの無料宅配ができないか。市長 ① 応能負担の考え方にに基づき実施しており、厳しい財政状況下、現時点では困難である。② 今後、都が示す準備経費や補助基準額等確認し、令和5年度開始に向け準備を進めていく。



任意予防接種の帯状疱疹予防接種費用の助成について

任意予防接種の帯状疱疹予防接種費用の助成について

質問 ① 市民の帯状疱疹の発症件数把握に努めるべきでは。② 予防接種費用を助成すべきだが見解は。市長 ① 法律に基づく指定感染症に指定されており、東京都への発生届の提出義務がないため、件数の把握は困難である。② 発症及び重症化を予防するワクチンは、現在、国の厚生科学審議会予防接種ワクチン分科会予防接種基本方針部会で安全性や効果の持続性等についての審議が継続されているため、今後の動向を注視していく。

任意予防接種の帯状疱疹予防接種費用の助成について

質問 ① 市民の帯状疱疹の発症件数把握に努めるべきでは。

② 予防接種費用を助成すべきだが見解は。

市長 ① 法律に基づく指定感染症に指定されており、東京都への発生届の提出義務がないため、件数の把握は困難である。

常任委員会の行政視察

常任委員会では、先進市等の事業を調査するために行政視察を行っています。令和4年5月11日～13日及び18日～20日に実施した視察先、及び視察事項は以下のとおりです。

総務委員会 (5月11日～13日) ● 宗像市 (福岡県) 財源確保の取組について ● 佐賀県 職員の育児休業取得促進施策について ● 福岡県 財源確保の取組について	厚生委員会 (5月18日～20日) ● 小牧市 (愛知県) こまきこども未来館について ● 京都市 (京都府) こどもみらい館について ● 奈良市 (奈良県) 奈良市子どもセンターについて
生活文教委員会 (5月11日～13日) ● 泉大津市 (大阪府) オーガニック給食の取組について ● 四日市市 (三重県) 自治会加入促進に関する取組について ● 半田市 (愛知県) 部活動の地域移行に関する取組について	環境建設委員会 (5月18日～20日) ● 佐賀市 (佐賀県) デマンドタクシーの取組について ● 糸島市 (福岡県) オンデマンドバスの取組について ● 北九州市 (福岡県) 公園の管理、開発について

用語の解説

※1 タクシープールとは 駅等で、必要なときにすぐ利用できるようタクシーが常駐している場所のこと。

※2 脳脊髄液減少症とは 外傷等により脳脊髄液が漏れ出し減少することによって、頭痛や目まい、倦怠感などの様々な症状を引き起こすとされる疾患のこと。

※3 アウトリーチとは 手を差し伸べるといふ意味を持つ言葉で、福祉の分野等においては、積極的に対象者のいる場所に向いて働きかけを行い、支援の実現を目指すこと。

※4 企業版ふるさと納税とは 国が認定した地方自治体の地方創生の取組に対して、企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除される仕組みのこと。

※5 フェムテックとは Female(女性)とTechnology(技術)を組み合わせた造語で、

先進的な技術を用いて女性が抱える健康問題やライフスタイルの課題等を解決する製品やサービスのこと。

※6 正常性バイアスとは 人が予期しない事態に直面したとき、あり得ないという先入観や思い込み(バイアス)が働き、起きていることを正常だと自動的に考える心の働きのこと。

※7 適格請求書等保存方式(インボイス制度)とは 登録番号、適用税率、消費税額等が記載された請求書(インボイス)の発行を取引先から受け、保存することにより消費税の仕入額控除を受けることができる制度のこと。

※8 帯状疱疹とは 水ぼうそうと同じウイルスを原因とする病気のこと。水ぼうそうが治った後もウイルスは体に潜んでおり、加齢や疲労、ストレスなどにより免疫力が低下したときに再び活動を始めることがあり、帯状疱疹として発症するとされる。

議員の寄附行為は禁止されています

政治家が、選挙区内の人や団体にいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く)を出したり、お金や物を贈ることは、時期や理由を問わず法律で禁止されています。受け取った人も罰せられます。

また、有権者が政治家に対し寄附を求めることも禁止されています。

具体例は次のとおりです。

○お中元やお歳暮
○お祭りへの寄附や差し入れ
○秘書や家族などが代理で出席する場合の結婚祝いや香典
○町内会の集会や旅行等の催し物への寸志や飲食物の差し入れ
○病氣見舞い
○葬式の花輪や供花
○落成式、開店祝いの花輪やお祝い
○運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れなど
○市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。